

## 「大学入学共通テスト実施方針」（案）に関するコメント

本日、文部科学省の会議において審議・了承された「大学入学共通テスト実施方針」（案）においては、英語４技能の評価に関し、民間の認定試験を活用するとともに、共通テストの英語試験も、認定試験の実施・活用状況等を検証しつつ、平成３５年度までは継続して実施することとしている。

これは、当協会が去る６月１４日の意見書において、慎重な検証等の必要性を指摘した考え方に沿うものである。

当協会は、英語４技能の評価のために認定試験を積極的に活用すること自体には賛同するものであり、大学・高等学校・受験生等の関係者の理解を得て、具体的な活用の在り方に関する検討・準備が促進されるよう、文部科学省において、認定試験制度の更なる詳細を早急に示されることを望むものである。

当協会としては、このたびの高大接続改革が実効性を持って着実に実現されるよう、今後の制度設計等の検討状況を踏まえつつ、速やかに「国立大学協会の基本方針」を策定し、すべての国立大学が基本理念を共有して改革に取り組むことができるよう努める所存である。

平成２９年７月１０日

一般社団法人国立大学協会  
会長 山 極 壽 一